

長谷寺の

声明

と

能楽

大般若

第一期一会の響き

演目等

◆ 声明「大般若法則」ほか
◆ 能楽 復曲能「大般若」

総本山長谷寺及び真言宗豊山派僧侶
観世流 梅若紀彰

大和國総本山長谷寺開山一三〇〇年記念出開帳
伊賀市文化会館開館35周年・ぶんと創立35周年記念事業

2026年
12月6日(日)

開場 13:00 開演 13:30

伊賀市文化会館 さまざまホール

三重県伊賀市西明寺 3240-2

チケット
発売日

10月10日(土)

チケット
指定席

S席 5,000円 A席 4,000円 2階席 2,000円

※未就学児の入場不可 ※車いす席をご希望の方は、伊賀市文化会館までお問合せください。
能楽は、字幕解説「能サボ」をご利用いただけます。詳しくは裏面をご確認ください。

チケット
取扱

・電子チケット▶

teket



・伊賀市文化会館
・青山ホール
・エナジーウィズホール

☎ 0595-24-7015

☎ 0595-52-1109

☎ 0595-64-3478

残席がある場合のみ、発売日13:00より伊賀市文化会館にて電話予約を受付いたします。



【お問合せ】(公財)伊賀市文化都市協会 ☎ 0595-22-0511 (毎月最終火曜日休館)

【主催】公益社団法人能楽協会/公益財団法人伊賀市文化都市協会

【後援】伊賀市/伊賀市教育委員会

◇この事業は、伊賀市文化振興条例、伊賀市文化振興ビジョンに基づき実施します。



日本博 JAPAN CULTURAL EXPO

声明と能

声明（しょうみょう）と能

声明は飛鳥時代に伝来した仏教音楽であり、雅楽や能楽、民謡など日本の伝統音楽のルーツとされています。特に長谷寺の声明は、抑揚に富んだ力強く華麗な役者節として有名です。

一方、日本の代表的な伝統芸能である能も、その謡の旋律や朗唱様式において、声明から強い影響を受けて発展してきたとされています。

本公演は、室町時代に能を大成させた観阿弥と世阿弥の生誕の地とされる伊賀市において、日本の伝統芸能の源流である声明と、その流れを汲む能による、歴史的な共演をどうぞお楽しみください。

※出開帳（でかいちょう）とは、寺院の本尊や秘仏を他所で開帳し、そのご利益を人々に分け与える行事で、江戸時代には善光寺・浅草寺などの大寺院によって盛んに行われました。



復曲能 観世流「大般若」

大般若の経典を求め天竺を目指す玄奘三蔵。

シルクロードの行く手には嶺々たる高山と流沙河が流れ、玄奘を遮る。流沙河の主・深沙大王は、七度命を失っても生まれ変わりを、ひたすらに天竺を目指す玄奘の心意気に打たれ、玄奘に大般若経を与え、河を割って玄奘を渡し守り神となる。

後段、深沙の眷属である飛天や龍神が現れ舞楽や躍動的な所作を見せる。梅若家に伝わる名物面「真蛇」をかけ、頭上に大龍を載せた深沙大王の胸元には七つの髑髏が下げられ、七度命を失った玄奘を表している。最後に、深沙を始め眷属達が河を割るシーンは「ソバダチの手」という見どころとなっている。



復曲能 観世流「大般若」

深沙大王	飛天	飛天	龍神	龍神	玄奘三蔵	眷属	笛	小鼓	大鼓	太鼓	後見	地謡
梅若紀彰	井上貴美子	伶以野陽子	土田英貴	小島英明	則久英志	小笠原由禰	八反田智子	吉阪一郎	谷口正壽	澤田晃良	遠藤和久	山中匠晶
										山崎正道	角当直隆	永島充
										長山耕三	吉沢旭	

◆ 本公演は字幕解説「能サポ」をご利用いただけます。

事前にお手持ちのスマートフォン、タブレットに「EG-Gアプリ」をダウンロード（無料）することで舞台上演に合わせた日本語・英語の字幕解説がご覧いただけます。



App store

Google play



※当日会館でのご案内もいたします。
※公演中は必ず機内モードとマナーモードにしてご利用ください。
※周りのお客様へご迷惑にならないようご配慮ください。

なるほど

